

大森澤田東町会の皆さんの民舞練習風景

大森澤田東町会 民舞部の皆さんが、こらぼ大森いろいろルームを使って、民舞の練習をしています。民舞部の皆さんは、こらぼ大森を中心に週一回の練習を続けています。この日練習していた曲は「佐渡こいおけさ」。優雅な動きの中に力強さも感じられる振付が印象的でした。練習の成果は、6月にアブリコで開催される見通しの、「民謡民舞大田区連合大会」で披露されるそうです。



「ソシオ大森」会員募集案内

「ソシオ大森」は、NPO 法人大森コラボレーションが主催する、総合型地域スポーツクラブです。地域住民の皆さんの健康とつながりづくりに寄与するためスポーツや、文化講座を実施しています。年会費 3,000 円 ※会員特典として講座参加費が無料となります。会員を随時募集していますので、ご希望の方はご連絡ください。

お問い合わせ先：

総合型地域スポーツクラブ
ソシオ大森（こらぼ大森内）
TEL 03-5753-7884
TEL 080-7043-1181
大田区大森西 2-16-2

表紙の絵について

タイトル：ふくむ 作者：山本ゆうさん
春を含み、やわらかさを含み、あやうさを含み、幸せな気持ちを含みたいです。



発行者 齋藤 十四男
発行日 2023年4月1日



大田区区民活動支援施設大森 こらぼ大森
住所 〒143-0015 大田区大森西 2-16-2
電話 03-5753-6616
URL <http://collabo-ohmori.com/>



ホームページ QR コード▶

2023 春



おいでよ

collabo

こらぼ

季刊誌 vol.46

特集：区民活動に役立つ

テクノロジー パート2

特集：区民活動に役立つテクノロジーパート2...2-3P
花とみどりのまちづくり 4-5P
「こらぼ de アート」開催しました 6P
ソシオ大森の活動紹介 7P
大森澤田東町会の皆さんの練習風景ほか 7P

特集

区民活動に役立つテクノロジー

パート 2

区民の方々が活動する現場でも、様々なテクノロジーの活用が求められるようになっていきます。冬号に続き、区民活動に役立つ活動を分かりやすくお伝えします。



令和4年度区民活動団体レベルアップ講座



協力のテクノロジー講座

2月18日、こらぼ大森が主催する、市民活動の「協力」のあり方について学ぶ講座が開催されました。

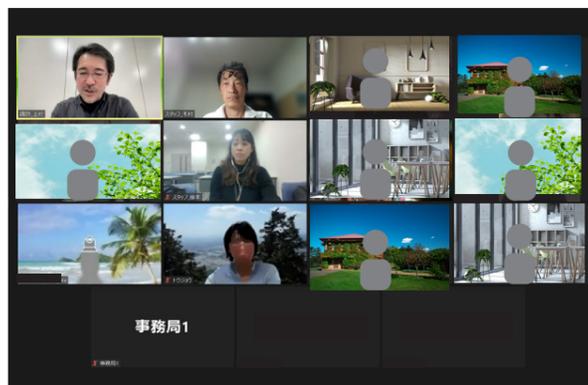
講座ではまず講師の松原明氏（協力世界代表）から、多様な目的・立場の団体の協力の有効な「相利のマネジメント」の概念について分かりやすく解説していただきました。続いて富永一夫氏（NPO フェージョン長池創業者）が、現場のNPO・市民活動団体が具体的にどう行動したら良いのかについてお話されました。終了後も参加者の皆さんが、お二人を囲んで熱心に話を聞く姿が見られるなど、有意義な講座となりました。



掛け合いをしながら登壇する講師の松原氏と富永氏



ソーシャルビジネス講習会



オンラインで講義する上村氏と参加者の皆さん

2月13日、こらぼ大森が主催する、ソーシャルビジネス講座がオンラインで開催され、講師として、まちづくり事業や社会起業家の育成経験が豊富な、上村光治氏（株式会社ホワイトボックス代表）にお話いただきました。講座は、参加者も議論に加わるワークショップ形式で進められ、社会問題を解決するために必要な、非営利ならではの「稼ぎ方」など、ソーシャルビジネスに関する知識を深め合いました。

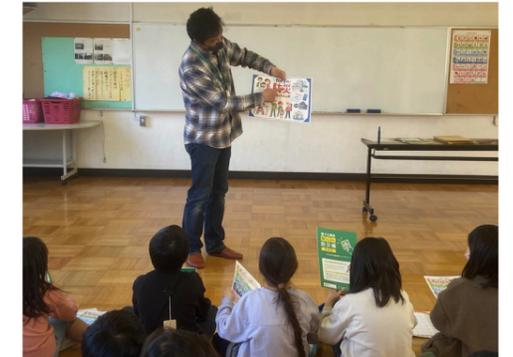
令和4年度地域力応援基金助成事業



こども向け防災講座開催

開桜小学校の「放課後子ども教室」で、1月11日、大森コラボレーションが主催する子ども向け防災講座が開催されました。子どもたちは、災害の備えが描かれたイラストシールを使って、災害時の自宅での備え方を学びました。（この講座では、自宅で保護者の方と続きのオンライン学習ができるようになっています。）

協力：子ども交流センター



PC スマホ相談

NPO 法人大森コラボレーションでは、パソコンやスマートフォンの講座や相談会を実施しています。1月25日に行われた相談会でも、予約した方々が次々と相談を受けていました。マンツーマンのサポートで、丁寧なアドバイスが受けられたと参加者に好評でした。



分身ロボットと話そう



2月2日、大森コラボレーションが主催し、分身ロボット OriHime(オリヒメ)と交流するミニカフェ活動が行われました。当日は、協力団体「どこでもオリヒメ」のメンバーが、自宅からこらぼ大森の会場のロボットを操縦して登場。ロボットを活用した仕事の経験などについてお話いただきました。

ソーシャルビジネスって何？

ソーシャルビジネスとは、社会問題解決を目的とした事業です。事業収益を上げることで継続的な社会支援の実現を目指します。



分身ロボット OriHime とは？

OriHime は、遠隔の場所から操縦して、コミュニケーションを行うロボットです。主に、外出が困難な方々の就労、通学をサポートするツールとして活躍しています。



花とみどりのまちづくり

平和の森公園「みどりの縁側」で 気持ちよく過ごそう！



本号では、平和の森公園などを拠点に活動する NPO 法人 大田・花とみどりのまちづくりの活動を紹介します。

「花とみどりのまちづくり」の活動

「NPO 法人 大田・花とみどりのまちづくり」は、「花とみどりで人々の心を輪のようにつなぎ、みんなで地球環境に優しいまちを作り、心安らぐ平和な暮らしを実現すること」を目標に掲げ、大田区内の駅前花壇や区民農園の管理、コミュニティガーデンの運営等を行っている団体です。現在の主な活動場所は、平和の森公園、蒲田・大森駅前等の駅前花壇、南馬込区民農園などです。今回取材で伺った、平和の森公園「みどりの縁側」では、展示室を中心に公園内で様々なイベント活動を行っています。

みどりの中では何をやっても気持ちいい

「みどりの縁側」の主なイベントには、プランターや花壇の手入れをする「ガーデンワーク」のほか、自然観察会「ネイチャー

ウォーク」、手芸活動「チクチクタイム」、自然素材を使った「森の工作室」、などがあります。「みどりの中では何をやっても気持ちいい！」を合言葉に様々な活動が行われています。イベント活動のうち、「森の工作室」の活動は、コロナ禍で活動休止を余儀なくされているようですが、その代わりに、展示室の前で、誰でも家に持ち帰って作ることができる工作キット（クラフトボックス）を、無料配布する活動を行っています。

「みどりの縁側」はみんなの場所

イベント活動日以外でも、「みどりの縁側」会館時間中は、いつでも休憩施設として利用することができます。休憩所室内には、広い窓から木漏れ日が注ぎこみ、公園を見渡することができます。気持ちの良い場所なので、皆さんもぜひ、利用してみてください。

詳しい活動や利用情報は、毎月発行の「み



①平和の森公園の休憩施設「みどりの縁側」 ②「みどりの縁側」の軒下の花壇
③ガーデンワークの様子 ④バタフライガーデン ⑤チクチクタイム（手芸活動）の様子
⑥チクチクタイムの作品 ⑦軒下で配布している工作キット（クラフトボックス）

どりの縁側だより」や団体公式ブログ等で紹介されていますので、興味のある方はぜひご覧ください。（下記「みどりの縁側」情報参照）

春を待つ庭の風景

2月のガーデンワークの日、取材でみどりの縁側を訪問すると、ボランティアの皆さんが、休憩所の周りにあるプランターや園内の花壇で作業をされていました。皆さんが手入れをしている庭には、パンジーやビオラの他、クロッカス、ストック、スイセン、菜の花、クリスマスローズなどが咲いていて、冬の庭ならではの美しさを感じられました。また、別のコーナーには、チューリップの球根が植

えられている場所を示すサインが立てられており、春の庭への期待感を高めてくれました。皆さんも、ぜひ、「みどりの縁側」を訪れてみてください。

住所：大田区平和の森公園 2-4（公園北側）
電話：03-6450-0123（みどりの縁側直通）
開館時間：（4～10月）9:00～17:00
（11～3月）9:00～16:00
休館日：月曜（祝日の場合は翌日）および年末年始

※「みどりの縁側」だよりのカレンダーで開館予定をご確認ください。
<https://blog.canpan.info/npoogc/tag/engawadayori>



~こらぼ大森がアート作品でいっぱいの3日間~ 第9回「こらぼ de アート展」を開催しました 3月17日(金) ~ 19日(日)

今年は、会場・期間を拡大しての開催、多数の団体、個人の皆さんから出展いただきました。新たに参加された方も多く、中でも地域包括支援センター大森の皆さんのご尽力で初めて地域の軽費老人ホームおおもり園、大森高齢者在宅サービスセンター、特別養護老人ホーム大森の入居者やご家族から多くの作品を出展していただきました。

作品素材も様々、布手芸作品、油絵、水彩画、書道、樹脂加工作品、木彫り等々で、色鮮やかで華やかな会場となりました。子ども交流センター、おた少年少女発明クラブからの作品等は、ユニークで力作ぞろいの品々、いつもながら感心させられます。

会場のあちらこちらでは、「どうやって作ったの」、「手芸クラブに入りたいがどうしたらいいの」といった声も聞かれ、交流の輪が広がっていました。

こらぼ大森では、これからも地域の皆様の創作活動発表の場として、お役に立っていきたくと思っています。



総合型地域スポーツクラブ ソシオ大森活動紹介



「大人の体力測定」を実施

ソシオ大森では、年2回(3月と9月の第二火曜日)「大人の体力測定」を実施しており、今年は3月14日(火)に開催されました。参加者の皆さんは、体力測定を行い、握力・バランス・歩行などについて数値で確認するとともに、血圧・体脂肪率・血管年齢・ベジチェックなどについても測定することができます。次回は9月12日(火)を予定しており、希望者はどなたでも、参加する事ができます。(参加費：ソシオ会員無料、一般500円)



「椅子ヨガ」を開催

毎月第二木曜日は、「椅子ヨガ」の日です。「椅子ヨガ」は、呼吸に重点を置きながら、じっくり全身を動かしていく運動で、ヨガ経験のない方でも気軽に参加していただけます。

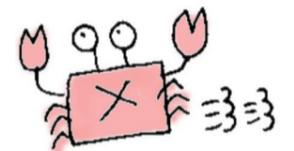


カーレット

「ソシオ大森」が主宰するカーレット教室が、毎月行われています。カーレットは、カーリングを基にした卓上型のゲームです。皆さん楽しそうに、ストーンを滑らせています。

「小網代の森」日帰りハイキングを企画

コロナ禍の活動制限が緩和され、「ソシオ大森」でも、徐々に活動の幅が広がりつつあります。4月16日(日)には、会員のみなさんと、三浦半島の先端にある「小網代の森」へのハイキングを計画しています。(「小網代の森」は、森林、湿地、干潟が連続して残されている関東地方唯一の自然環境地です。)



※ソシオ大森では会員を募集しています。ご興味がある方は次項「会員募集案内」をご覧ください。